

習志野市議会議員 新社会の会

藤崎ちさこ

市議会ニュース

2022年 7月発行

習志野市袖ヶ浦

責任者 藤崎ちさこ

☎ 090-8312-7845



2022年 6月市議会

平和と健康

大切さを再確認する！

新型コロナウイルス感染症の感染が確認されてから2年半経過してしまいましたが、習志野市では4回目のワクチン接種が始まるという段階となりました。

世界ではロシアがウクライナに軍事侵攻してから4ヶ月経過しましたが、ウクライナは激しく抵抗し、市民の犠牲も大きく、戦争が長引くことが予想されます。

今私たちは、健康の大切さと、長年にわたり日本が平和を享受できたことの幸せを、改めて認識する必要があります。

さて、習志野市議会は、5月30日に2022年市議会第2回定例会が招集され、6月24日まで審議しました。

今議会は、2022年度一般会計補正予算案2件、一部条例改正2件、人事案件3件、契約案件1件、財産案件1件等の審議をしました。主な議案をご紹介します。

◎2022（R4）年度一般会計補正予算第1号

【歳入歳出補正予算額】4億7,541万円

【歳出概要】

- ・住民税非課税世帯等特別給付金支給、1世帯あたり10万円。
- ・子育て世帯生活支援特別給付金支給、児童1人あたり5万円。

◎2022（R4）年度一般会計補正予算第2号

【歳入歳出補正予算額】8億3,615万円

【歳出概要】

- ・住民税均等割のみ課税世帯等特別給付金支給、1世帯あたり5万円。
- ・介護サービス事業者支援事業
- ・障害福祉サービス事業者支援事業
- ・中小企業振興事業、融資を受ける際の信用保証料について補助。
- ・商店街街路灯費支援金支給
- ・地元のちから活性化事業、市内中小店舗で使えるプレミアム付き商品券。

◎市税条例の改正

1、個人市民税

住宅ローン控除について、実施期間と入居期間を延長する。

	改正前	改正後
実施期間	R15年度まで	R20年度まで
入居期限	R3年12月31日まで	R7年12月31日まで

2、固定資産税

固定資産に係る相続登記、住所変更登記等の申請が義務化されることに伴い、記載されている者がDV被害者である場合、

登記住所に代わる事項（法務局、被害者支援団体等の住所）が登記所から市に通知されることとなった。

これに伴い、証明書の交付等を行う場合に、DV被害者等の登記住所が含まれているときは、「登記住所に変わる事項」を記載する。

◎大久保第二保育所の代替施設の設置

令和6年4月の大久保第二保育所の私立化に向けた建替えのため、代替施設において保育を実施する。位置を変更し、分園を設置する。

	名称	位置
改正前	大久保第二保育所	習志野市大久保2丁目7番7号

改正後	大久保第二保育所	習志野市大久保2丁目12番1号 大久保東幼稚園内
改正後	大久保第二保育所分園	習志野市泉町3丁目2番1号 大久保こども園内



◎習志野高校校内ネットワーク環境の整備

教員用タブレット端末 70台、
モノクロプリンター 21台を購入、
取得価格 2,865万円。

◎続いて、一般質問についてご報告します。

藤崎ちさこの一般質問

今回の一般質問は、前回3月議会と同様、新型コロナウイルス感染症対応のため、時間が短縮となりました。私の一般質問は次の通りです。

1、放課後児童会について

【質問1：藤崎】

千葉県や本市のガイドラインはコロナ禍を受けて見直されているか、伺う。

【答弁：こども部長】

県は学童保育を対象としたガイドラインはない。本市は「習志野版あたらしいルール」に基づき「放課後児童会における新しい生活スタイル」を作成し、安心安全に過ごせるよう取組んでいる。

【質問2：藤崎】

児童会の防災備品は市の責任で設置できないか、伺う。

【答弁：こども部長】

各児童会には災害の発生時に児童の安全を確保後、児童を保護者に引き渡すまでに必要な備品を既に設置している。

【質問3：藤崎】

民間委託となった袖ヶ浦西・袖ヶ浦東児童会の元の支援員・補助職員は、雇用が守られているのか、伺う。

【答弁：こども部長】

退職した職員以外は全員、他の児童会に移った。

【要望】

次期計画には民間委託を進めないこと、核となる直営の児童会を残すことを盛り込んで欲しい。現場の声をしっかり受け止めて取組んで欲しい。

2、高齢者が安心して暮らせるための取組について（民生委員制度）

【質問1：藤崎】

高齢者の暮らしを支える民生委員の活動は、具体的にどのような活動か、伺う。

【答弁：健康福祉部長】

地域で援助を必要とする人を市の担当へ相談や援助の要請をする。避難行動要支援者に個別訪問し、実態を把握し避難支援計画書の作成や支援をするほか、地域のまちづくり会議に参加している。

【要望】

民生委員の制度ができて100年以上の歴史がある。社会が大きく変化している中で地域での候補者発掘に苦労している。民生委員のなり手不足が深刻で、地域の力だけで支えるのは難しい。袖ヶ浦団地では、URが「生活支援アドバイザー」を配置して、団地に住む高齢者の日常生活をサポートしている。民間の職員である。社会の変化に対応した制度の改革・整備を国に対して求めていって欲しい。

3、コロナの影響下での地域のイベントについて

【質問1：藤崎】

習志野版あたらしいルール【イベント】編に基づき屋外のイベントを実施する際の、大切な点はどのような点か、伺う。

【答弁：協働経済部長】

体調確認、場面に応じたマスク着用、手洗いの徹底。人と人の間隔は1メートル以上。熱中症リスクを考慮し、注意しながらマスクを着用。祭りにつきものの飲食は、黙食を徹底、飲食エリアを分けるなど。

【質問2：藤崎】

地域のみなさんはウイズ・コロナを見据え

て、安心安全な地域イベントをどのように実施しようか一生懸命考えている。実施の際には「きらっと祭り」をお手本にしたい。市は「きらっと2022」の実施方法をどのように考えているのか、伺う。

【答弁：協働経済部長】

開催方法・内容については、実行委員会の中で決定していくものだが、コロナ禍であることから市民まつり事務局を通じ、国の方針等情報提供する。また、飲食可能エリアの設置や、密にならないよう誘導するなど、助言を行う。

【質問3：藤崎】

今後、地域のイベントがどのようにコロナ前に戻っていったら良いのか、市としてどのようにサポートしていく予定なのか、伺う。

【答弁：協働経済部長】

地域イベントに必要な感染対策の最新情報を提供し、安心安全にイベントが実施できるよう支援していく。

議案・陳情に対する賛否の理由

【2022年度一般会計補正予算】

低所得世帯・子育て世帯への支援、こども・障がい者への支援、地元経済の活性化支援、物価高騰を受けて学校給食を支援する等の予算であるため、賛成。

【秋津サッカー場の天然芝維持の陳情】

子どもたちの将来の夢を守る、地球に優しくSDG'sにかなうため、賛成。

【国の教育予算拡充を求める陳情】

日本の教育予算は先進国の中で低い方。教育予算の拡充は喫緊の課題であるため、賛成。

【学校給食無償化を求める発議案】

給食は食育の授業と言えるので、賛成。

議案・請願・陳情に対する議員の賛否

所属会派	氏名	2022年度年度 一般会計補正予算	秋津サッカー場の 天然芝維持の陳情	国の教育予算拡 充を求める陳情	学校給食無償 化の発議案
新社会の会	藤崎ちさこ	○	○	○	○
市民の会	宮内 一夫	○	○	○	○
日本共産党	谷岡 隆	○	×	○	○
	荒原ちえみ	○	×	○	○
	入沢 俊行	○	×	○	○
環境みらい	央 重則	○	×	○	○
	市角 雄幸	○	×	○	○
	中山 恭順	○	×	○	○
	市瀬 健治	○	×	○	○
民意と歩む会	木村 孝	○	○	○	○
	佐野 正人	失職	失職	失職	失職
	立崎 誠一	欠	欠	欠	欠
	宮城 壮一	○	×	○	○
都市政策研究会	平川 博文	○	○	○	○
真政会	荒木 和幸	○	×	○	×
	宮本 博之	○	×	○	×
	鮎川 由美	○	×	○	×
	斎藤 賢治	○	×	○	×
	佐々木秀一	○	×	○	×
公明党	小川利枝子	○	×	○	×
	清水 晴一	○	×	○	×
	布施 孝一	○	×	○	×
	真船 和子	○	×	○	×
	木村 孝浩	○	×	○	×
元気な習志野 をつくる会	田中真太郎	○	×	○	×
	関根 洋幸	○	×	○	×
	高橋 正明	○	×	○	×
	相原 和幸	○	×	○	×
	飯生 喜正	○	×	○	×
	清水 大輔	議長	—	—	—
結果		全員賛成 可決	4 : 23 否決	全員賛成 可決	12 : 15 否決